

最初に確認（授業の流れ）

- ①課題カード（黄色）を見て、課題を知る。
- ②解決カード（青色）を参考にし、課題の答えを考える。
- ③課題カード（黄色）に課題の答えをまとめに書く。
- ④まとめを書いた課題カードのみを提出BOX 1 に提出する。
（授業開始20分後には、全員のカードを見れるようにします。）
- ⑤適用（赤色）を行う。

10：00～

学びの真感★
M J カード



説明文 『「不便」の価値を見つめ直す』単元のねらい

目的に応じて必要な情報を取り出して相手に伝える。

自分の生活に新しい視点を持つ。

課題1 筆者の言う「不便益」とはなにか。

(直接打ち込むか、自分のノートに書いて、写真をとったものをのせる。)

課題2 筆者の主張はなにか。

(例：『ダイコンは大きな根？』→他の野菜も調べてみよう

『ちょっと立ち止まって』→物を見るときは、ちょっと立ち止まって、他の見方を試してみては？

(直接打ち込むか、自分のノートに書いて、写真をとったものをのせる。)

課題の解決方法

- ①教科書（176～183P）の本文を読む。
- ②ヒントカード（紫色）を見る。

ヒントカード

課題1

- ・「不便益」という語が初めて出てきたのはどこだろう？

課題2

- ・説明文には「序論・本論・結論」という基本的な枠組みがありますね。これまで国語の授業で読んできた説明文で「筆者の主張」は「序論」、「本論」、「結論」どこに書かれていたでしょう？

適用

提出はBOX2へ

①あなたの身近な「不便益」を探してみよう！

例：知らない語があったとき、電子辞書やスマホで意味を調べる方が簡単かつ速い。

しかし、あえて紙の辞書を使うことで、探している言葉以外の面白い言葉を見つけるなど、新たな言葉との出会いができるのが良い。

(これを消して自分の身近な「不便益」を書こう)

適用

提出はBOX3へ

- ②「手軽」と「便利」の違いを説明せよ。
(辞書で調べてもよし、人に聞いてみてもよし)

適用

提出はBOX4へ

③筆者が考える便利の悪い面とは何か？

ヒント

・筆者は「不便のよい面」の具体例を3つ挙げています。それぞれの具体例の「便利な」ほうは、どんな悪い面があるといっていますか？

3つの具体例

一つ目…▲▲▲▲についての事例

二つ目…○○の○○○○の事例

三つ目…◇◇での◇◇◇◇の事例